愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	総合演習Ⅰ		
担当者(Instructors)	佐々木 裕美	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

「身近なところから始める私（たち）のSDGs」をテーマに、いかにして持続可能な社会を実現していくか？そのために自分（たち）に何ができるか？を考え、各自が一歩踏み出すことを一年間の目的とする。 到達目標は次の２つである。（１）社会の課題を自分の課題としてとらえることができる。（２）自分の身の回りからSDGsを実現するための課題を見つけ、取り組んで、その過程と成果について記録し、発表できる。 2030年までに世界が達成すべき17の目標と169のターゲットの中から自分の興味ある分野を選んで、探求し、考え、行動するというPDCAを回していく。したがって、毎回の授業では、演習仲間とのシェアを通して、お互いの意見に耳を傾け、自分の意見を発信することが期待される。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	毎回の授業では、各自がテーマに沿ってプレゼンテーションを行う。したがって、初めの数回は、プレゼンテーションに慣れるための講義とノートの取り方の練習を重ねる。なぜSDGsが「世界で」達成すべき「持続可能な開発目標」なのかを理解するために、SDGsの普及活動を行う外部講師を招いて学ぶ予定である。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	この授業の進め方（クラスルールの共有と自己紹介）、2023年度の振り返り、目標設定	１年次の振り返りをした後、2年次の目標設定を行う 演習仲間とのアイスブレイク	□
第2回	１週間の振り返り プレゼンテーションのためのノート、SDGsとは何か？	前週の振り返り、課題の発見、行動決定 ノートの取り方について	□
第3回	１週間の振り返り １分間プレゼンテーション、SDGsとは何か？	前週の振り返り、課題の発見、行動決定 ノートの取り方とプレゼンの仕方について	□
第4回	１か月の振り返り １分間プレゼンテーション、SDGsから各自のテーマ決定	1か月の振り返り、課題の発見、行動決定 ノートを取って発表する	□
第5回	外部講師（予定）（日程は前後する可能性がある。調整後に決定） 学びを紙１枚にまとめる	SDGsへの取り組みは、なぜひとりではできないのか？なぜ「世界」を巻き込む必要があるのか？	□
第6回	１週間の振り返り ３分間プレゼンテーション	前週の振り返り、課題の発見、行動決定 ノートを取る、調べて深める	□
第7回	１週間の振り返り ３分間プレゼンテーション	前週の振り返り、課題の発見、行動決定 プレゼンをし合い、聞き合う	□
第8回	2か月目の振り返り・目標設定	２か月目の振り返り、課題の発見、行動決定 プレゼンをし合い、聞き合う	□
第9回	1週間の振り返り、３分間プレゼンテーション、 プレゼンノート作成	前週の振り返り、課題の発見、行動決定 ノートを見てプレゼンする	□
第10回	1週間の振り返り、３分間プレゼンテーション、 プレゼンノート作成	前週の振り返り、課題の発見、行動決定 調べてポイントを書き出すノートを取る、調べて深める	□
第11回	1週間の振り返り、３分間プレゼンテーション プレゼンノート作成	前週の振り返り、課題の発見、行動決定 調べてポイントを書き出したらプレゼンノートを作成する	□

第12回	３か月目の振り返り、３分間プレゼンテーション プレゼンノートからパワポを作成する	３か月目の振り返り、課題の発見、行動決定 プレゼンノートからパワポを作成する	□
第13回	１週間の振り返り、５分間プレゼンテーション	前週の振り返り、課題の発見、行動決定 プレゼンノートで作成したパワポを使って発表する	□
第14回	１週間の振り返り、レポートの書き方	前週の振り返り、課題の発見、行動決定 プレゼンノートからレポートを作成する	□
第15回	前期の振り返り・夏期休暇中の計画	前週の振り返り、課題の発見、行動決定 また、夏期休暇中の目標設定を行う	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

毎日の記録を取ることが、授業の予習となる。（毎日15分程度） 各自、自由に題材を選んで自分のプレゼンテーションを作成すること（30分）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

授業の冒頭には、毎回前週の振り返りを行い、常に軌道修正を行いながら、翌週の行動を決定する。 すべてノートに書いて、SDGsのテーマを念頭に、行動し、振り返り、次につなげる。 従って、毎回の授業では、ノートに書くことと、簡単なプレゼンテーションをすることが求められる。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019全学共通DP1	学びの基礎となる社会、文化、自然等に関連する幅広い知識を習得しながらSDGsをテーマに専門知識を育み、PDCAを回しながらそれを活用することができる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	基礎学力を踏まえた専門知識と自らの経験を基に、SDGsをテーマに創造的に考えたうえで、課題について的確に判断し、自在に表現、発信することができる。
主体性	◆ 2019全学共通DP3	多様な人々の中で自己を理解し、自分で課題を発見し、PDCAを回しながら主体的に他者と協働して問題を解決することができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験（in-class exam)	その他(Other)
			50%	50%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

SDGsをテーマに自分で課題を発見し、考え、行動することでPDCAを回す。毎日ノートを取って記録し（50%）、毎回の授業でプレゼンテーションを行う（50%）ことが求められる。

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	授業内で指示する	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	池上彰監修『世界がぐっと近くなるSDGsとボクらをつなぐ本 ハンディ版（新時代の教養）』（学研プラス）	978-4052054266
2	泉美智子『今さら聞けないSDGsの超基本　やるべきことがすぐわかる』（朝日新聞出版）	978-4023341081

3	白井旬『経営戦略としてのSDGs・ESG: “未来から愛される会社”になって地域×業界No.1を目指す』（合同出版）	978-4772662017
4	竹内 謙礼『SDGsアイデア大全　～「利益を増やす」と「社会を良くする」を両立させる～』	978-4297133948
5	蟹江憲史『SDGｓ（持続可能な開発目標）』（中央公論新社）	978-4121026040